

序

本書は、新型トヨタ マークⅡの開発のねらい、主要装置の概要、新機構の構造・作動説明など技術的内容を主体に解説したものです。ご熟読いただき販売・サービス活動に十分ご活用ください。

現行のトヨタ マークⅡは、昭和59年8月にセダン・ハードトップ系、昭和59年11月にワゴン・バン系のフルモデルチェンジを実施して誕生し、その後昭和60年10月にハードトップにGT-ツインターボの車種追加をしましたが、高級・高品質な車を求める上級小型車市場にあつて、その近代的スタイルと滑らかな走りを備えたハイグレードパーソナルカーとして高く評価を受け、発売以来多くのお客様にご愛用いただいております。

この度、市場の要望へのきめ細かな対応および競合車を凌ぐより一層の商品力アップをはかり、上級小型車市場での絶対優位性を堅持するため、マイナーチェンジを実施しました。

なお、開発にあたりましては、以下の点を重点にいたしました。

▶開発のテーマ

1. 外観スタイルのリファインによる高級感の向上
2. 基本性能の向上
3. 装備の充実と使用性の向上
4. 中級グレードの充実

以上のように、今後とも競争激化が予想される上級小型車市場にあつて、新型トヨタ マークⅡはその魅力をいかんなく発揮し、多くのお客様に誇りと満足を持っていただけるものと確信いたしております。

1. 本書は昭和61年8月現在の生産車両を対象に解説してあります。その後の生産車両につきましては、仕様の変更などにより本書の内容と異なることがありますので、あらかじめご承知おきください。
2. サービス上必要な事項につきましては、修理書、配線図集、パーツカタログなどをご参照ください。

昭和61年8月(1986-8)

トヨタ自動車株式会社
サービス部